

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成24年11月1日

施設名	高知県立高知公園	所管課	文化財課
-----	----------	-----	------

1 施設の概要

指定管理者名	入交グループ高知公園管理組合	指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日
施設所在地	高知市丸ノ内1丁目2-1		
事業内容	(1)高知公園内の清掃 (2)高知公園内の植栽、樹木管理 (3)高知公園内の重要文化財建造物、石垣などの文化財以外の工作物、建造物の管理 (4)特定公園施設(天守、懐徳館、駐車場など)の利用料金の收受 (5)その他高知公園の維持管理に関すること		
施設内容	○面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など ・土地面積:102,925.48㎡ ・建造物:天守、懐徳館、東多門、廊下門、詰門、黒鉄門、追手門、管理事務所、休憩所、トイレ5棟、プレハブ小屋1棟、休憩所1棟、倉庫1棟 ・開館時間:天守、懐徳館等(9時から17時) 駐車場(7時30分から18時30分) ・利用料金:別紙の通り		
職員体制	常勤職員:14人 非常勤職員:4人 合計:18人		

2 収支の状況

単位:千円

		平成22年度(決算)	平成23年度(決算)	平成24年度(予算)
収入	県支出金	17,501	30,328	35,101
	使用料・手数料	138,832	116,383	89,486
	その他	10	10	
	収入計 (a)	156,343	146,721	124,587
支出	事業費	5,224	5,444	5,000
	管理運営費	54,815	51,508	37,010
	人件費	81,645	84,216	82,577
	その他			
	支出計 (b)	141,684	141,168	124,587
収支差額 (a)-(b)		14,659	5,553	0

3 利用状況

	平成22年度(実績)	平成23年度(実績)	平成24年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	344,641	277,117	200,891
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>時期:全期間 方法:公園内2箇所にアンケート箱を設置し、投函して頂く 回答数:916件(前年1,742件) 主な内容: ①公園内で歌手などイベント開催の要望。 ②公園の適切な管理に対する評価 ③重要文化財建造物について保存の要望 ④エレベータやバリアフリー通路の設置要望</p> <p>○ その他</p>		
③その他特記事項	<p>大河ドラマの放映が終了したが、「志国・高知龍馬ふるさと博」などの継続的な取り組みによって、入館者数は、前年度対比80.4%と前回の大河ドラマ放映後の様な落ち込みを見せなかった。また、駐車場の利用台数は、前年度対比98.1%とほぼ同水準を維持した。</p>		

4 平成23年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<p>公園外周側溝の浚渫や公園内の清掃については、改善が図られ適切に実施された。窓口業務についても適切に実施されている。</p> <p>また、高木剪定に積極的に取り組むなど公園の環境改善に積極的に取り組んでいる。</p> <p>屋外の清掃作業で使用しているブロアーについて、使用方法についてクレームが複数寄せられた。使用方法や時間などについて更なる検討が必要である。</p> <p>事務執行においては、県への提出物が遅れがちになるなど改善の必要がある。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>夏季の入館者へのおしぼりサービスやミストテントなど利用者の立場にたった取り組みが継続的に取り組まれている。前年まで多かった駐車場の利用者対応については、クレームが減少した。これまで取り組んだ研修の成果があったものと評価できる。指定管理者として誘客のためにイベントを開催するだけでなく、県の主催するイベントにも参加し、その定着を図った。また、指定管理者の実施する事業及び県、高知市の観光イベント等に対応して開館時間の延長に取り組むなど利用者に対する積極的サービスが取り組まれた。利用者アンケートにの回答に定型的なものが見受けられることから利用者のニーズを引き出す工夫が必要である</p>
③利用実績	<p>前年度対比80.4%と大きく減少した。これは、前年度が大河ドラマ「龍馬伝」の放映などの効果で入館者が大幅増加した反動である。前回の大河ドラマ放映の翌年度は、57.5%(214,580人)であったことを考えると減少幅は小さい。</p> <p>これは、指定管理者による他県バス会社などへのPRや大河ドラマに続き、「志国・高知龍馬ふるさと博」の開催など高知県の認知度を高める取り組みが功を奏し、高知への来県者が維持されたことが背景にあるものと考えられる。</p>
④収支の状況	<p>収支とも、執行計画を上回った。収入増の要因は、目標を上回る来園者が訪れたことがある。支出の増加要因としては、高木剪定の実施などにより管理費が増加したことなどがある。</p>
総合評価	<p>B</p> <p>総合的には、必要な水準が維持されている。事業の実施にあたっては主催する行事のテレビコマーシャルを放映するなど、集客に向けて意欲的な取り組みがなされた。来園者へのサービスについては、夏季のおしぼりサービス、ミストテントの設置など行き届いた心配りがなされた。公園管理全体としては、高木剪定に積極的に取り組んだ事や側溝清掃が適切な時期に行なわれるなど、年々改善に向けた努力がされている。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの